

市会報告

Vol.1

一般会計予算

予算案に厳しい指摘 新しい自民党の姿勢

平成22年度予算案に自民党市会議員団は賛成し、共産党を除く賛成多数で可決された。厳しい財政状況の中で、市民生活を守り、未来に責任を持つ予算であり、予算の編成に当たっての市長の方針を評価したものである。しかしその中において自民党市会議員団は、不要不急のものがないか一つ一つ丁寧に検証し、問題のあるものは付帯決議を付すなど指摘を行い、予算の執行段階においても厳しく精査することを京都市に求めた。

自民党市会議員団2月市会で大きな存在感。

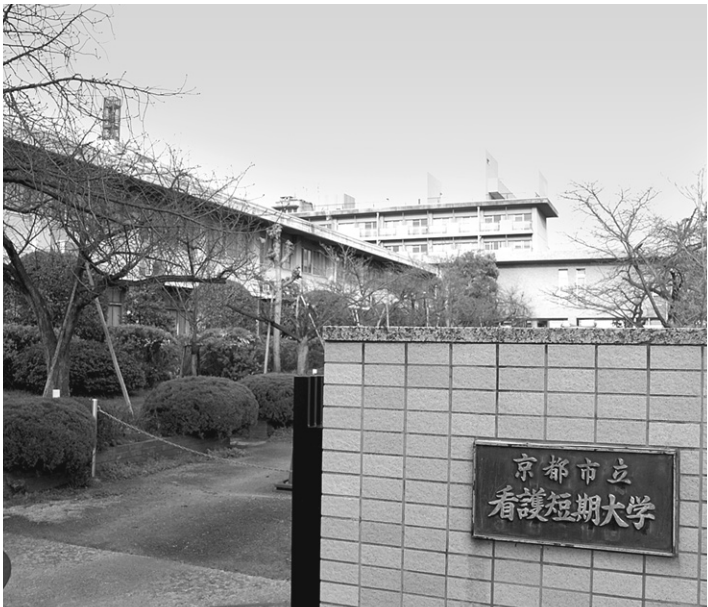
平成22年度予算編成は大変厳しいものでした。特に、京都市は財政基盤が脆弱なうえ、高齢化率、生活保護率などが高く、福祉関係に多くの財源が必要で、構造的な課題を抱えています。そのため、不況による税収の落ち込みなどによる巨額の財源不足を、職員数の削減、給与カット継続など、更なる事務事業の見直しにより捻出されました。それでも不足する財源について、市債の返済に充てるため積み立てた公債償還基金を取り崩すなど、ぎりぎりの予算編成でした。厳しい財政状況に心して一

市立看護短大廃止案を否決 説明責任求め、苦渋の選択

説明責任求め、苦渋の選択

2月定例会において、自民党市会議員団は反対の態度を示した。条例案は反対多数で否決されたこととなり、厳しく重い判断を京都市政に突きつけた。

昨年3月25日に、京都市と佛教大学との公民協力で看護短大を4年制化するという方針が突然発表されました。



京都市立看護短期大学

か、その2週間前の予算委員会、自民党市会議員団は4年制化について賛同した。市長は答弁で、市立看護短大の廃止・佛教大学への譲渡については何も触れることはありませんでした。そのため議会では、そのための議案をはじめ、学生、保護者、大学関係者に大きな動揺を与えることになりました。突然の発表の後、自民党市会議員団としては事あるたびに理事者を呼び、議論を重ねてきました。市の説明では、「少子化のなか私学との統合を避けるため、民設民営方式を選んだ」「佛教大学のみの教員受け入れが可能であり、市立看護短大のノウハウを継

承で、基本自民党の意向を踏まえて、京都市の現状を踏まえて、公営企業の現状は大変厳しいものがある。今までの考えに固執せず、知恵を振り出さなければなりません。本来の公営企業とは何かを考え、公営企業を更に細分化し、国に譲渡するよう求めました。また、経営の効率化が医療体制の低下につながるのではないかという市民不安を払拭するよう求めました。



政治指定都市で唯一「経営健全化団体」の指定を受けた市バス。地下鉄をはじめ、公営企業の現状は大変厳しいものがある。今までの考えに固執せず、知恵を振り出さなければなりません。本来の公営企業とは何かを考え、公営企業を更に細分化し、国に譲渡するよう求めました。また、経営の効率化が医療体制の低下につながるのではないかという市民不安を払拭するよう求めました。

このことは市民の皆様も感じていることか、平等性が確保されているのか、といった観点から慎重に審議してまいりました。市長、副市長や各局の理事者に対して厳しく指摘を行い、一つ一つ丁寧な審議を重ねた結果、不用品リサイクル情報案内システム「いごもフリーマール」火の用心」でDO YOU KYOTO?、看護学生修学資金融資制度、京都観光サポーター制度の構築、若手芸術家支援事業、動物園整備の推進、京都スポーツの殿堂、マスコットキャラクターの着ぐるみ製作には付帯決議を付すなど指摘を行い、今後のあり方や、執行段階での厳しい精査などの意見を付けました。

このことについては、一部の方から小さなことに細かな指摘をする必要があるのか、与野党一帯である自民党として似つかわしくないとの批判も受けました。しかし、予算を議決するためには、一つ一つ丁寧に検証していく必要があります。今必要なのか、費用に

健康短大を4年制化するには、建設費工事費に21億円、運営経費に年間数億円がかかること言われています。厳しい財政の中では、直営を堅持することを求めているわけではありませんが、本市の深刻な看護師不足を解消するため、とりわけ市立病院に優秀な看護師を確保するための4年制化に反対している訳ではありません。今のよう手順や関係者、市民、議会に説明責任が果たされていないことを是正せず、このまま事業を進むことには大きな危険性を感じています。

自民党市会議員団は、初めのポタンのかけ違いを直し、後付の理由から脱却すること。今後のあり方について、関係者（学生・保護者・大学関係者）や市民、また議会に真摯な説明責任を果たしていくことを求めています。立ち止まる勇気を持ち、付け焼刃やその場しのぎでない誠実な対応をするべきだと、関係者の心に届き、理解される第一歩になるのです。京都市が抜かしてしまっただけの一步が、最も大切な一步であると考えています。

意見書・決議より

外国人参政権、夫婦別姓法案に反対の態度表明

「外国人参政権に反対、夫婦別姓法案の提出に反対する意見書」を自民党市会議員団が提出し、共産党、民主、都民、公明党の反対で否決されました。政府は突然この法案を押し進め、何故ニフェストに載せなかったかを、唐突に進めるのか、現政府のやり方に大きな憤りを感じています。現在「外国人にも参政権を与えよう」というのは、「別姓にした人ができる」としてあげればよいのでは、と容易な発想で議論がなされています。確かに少数の意見は汲み取ることが重要ですが、しかし、その中で多くの方に不利益をもたらす部分があることは否定できません。これは、日本の国益の根幹をなす部分でもあります。安易な発想では、国を守れなくなったり、地域コミュニティが崩壊する可能性を懸念してまいります。自民党は「日本人を守りたい」「家族の絆を守りたい」と考え、これを保守政党として絶対に外せません。日本の伝統文化を大切に、歴史を重んじ、また、家族というコミュニティの最小単位を守ってまいります。大切なものをしっかりと見極め、自民党市会議員団は、国にも厳しく提言していきます。

自由民主党京都市会議員団 2月市会報告

予算特別委員会で以下の内容について審議・提案しました。 ◎は委員長 ○は副委員長

特別委員会第一分科会

「DO YOU KYOTO?」市民にわかりやすい取組み具体例の提示を

- 外郭団体における資産運用体制の甘さの指摘及び責任の所在の明確化
- 財政改革有識者会議の議論の在り方に対する疑義
- 入湯税の徴収手続きの実施に伴う旅館などに対する本市支援の検討
- 予算の集中・配分の検討（政策提言だけでなく具体的な事業実施）
- 環境・観光都市として京都をアピールするための全庁一丸となった取組の必要性
- 「京あるき in 東京」事業の意義と融合の視点を生かした取組の必要性
- 恒常的な国際交流会館運営に臨時的な基金取崩し財源を充当すること
- 国民文化祭の実施主体における本市の位置付け及びPR素材を活用した積極的な取組
- 京都シティアラソン開催に向けた企業の協賛や府警の協力の確保
- 女性の声を反映した商店街の活性化及び女性役員登用に係る商店連盟等への働き掛け
- アンテナショップにおける購買意欲を誘うような知恵を絞ったイベント等の実施
- 官公庁で計画中の観光入込統計の全国共通基準による本市観光客数への影響
- 府と連携した市内産木材の需要促進施策の推進



特別委員会第二分科会

新プール制導入において関係者との十分な協議を

- 子ども手当の財源は国が全額負担することを要請
- 特定の学科を対象とした公正性を欠く奨学金制度創設の妥当性
- 保健福祉施策における府市間格差の是正を求める府への強い働きかけ
- 公共交通ネットワークの再編とパークアンドライドの実施拡大
- 京都駅南口駅前広場整備計画の早期策定
- 利便性向上のために民間も含めた自転車等駐車場の料金体系の見直し
- 御陵六地藏線の拡張延伸の早期実施
- 市内産木材や間伐材を活用した木製公園遊具の整備
- 消防署員による地域に密着した自主防災活動の支援
- 小中学校の二期制実施の効果の検証
- 道徳教育の拡充
- 保育園・幼稚園・小学校の連携による生徒の情報共有



公営企業特別委員会

公営企業の経営健全化のために知恵を絞れ!

- 独立行政法人化及びPFIの導入による市立病院のグランドデザイン
- 1日当たり5万人増客目標の中で、駅周辺開発以外の施策の信憑性
- マイカー観光拒否宣言の理念と今日の公共交通とマイカーのあるべき姿
- 京都市、京都府の遊休地の有効活用によるパークアンドライドの拡大
- 市民のライフスタイルの転換のきっかけとなるエコマイレージの導入
- 地下鉄車両へのマンガの掲載やキャラクターグッズのワゴン販売など増客増収対策の推進
- 地下鉄経営健全化のための国に対する制度改正や支援の充実
- バスの定時制の確保のためのPTPS設置に係る京都府と連携した取組
- 水道水の見直し、蛇口離れの現状と直結給水の取組の推進
- 鉛製給水管取替工事助成金制度のPRの推進
- 水道営業所の非効率な人員配置の見直しと統廃合による効率的運営
- 上下水道事業の長期間同一業者へ委託するなど透明性や競争性に欠ける委託業務の改善

